

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは8名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



1メートル跳べるノミを、50センチぐらいの入れ物に入れるとそれしか跳べなくなるという話があります。蓋をとっても50センチぐらいしか跳べない。そのノミがまた1メートル跳べるようになるにはどうするか。横に1メートル跳べるノミを置く。それだけでいいのだそうです。人の世の中も同じだと思います。夢を語れない大人や実現しようと行動しない大人、何にでも否定的な大人といると、子どもたちはそこが自分の居場所で限界だと思ってしまう、夢や目標を実現することは難しくなります。1メートル、それ以上跳べる人達と触れ合って、それが当たり前で自分の居場所だとなれば、子どもたちもどんどん変わっていくでしょうし、何事にも挑戦し、実現していくようになるでしょう。

3月には、トップアスリートとして活躍された柏原竜二さんにお越しいただいて、町の人がお話を聞き直接指導を受ける機会を持つことができました。柏原さんは、夢や目標の立て方のお話をしてくださいました。無限の可能性を秘めている子どもたちは、視野を広げることができたでしょうか。

こんにちは！ 読書の町づくり担当の大羽です。新年度となり、私の任期もあと1年となりました。もう2年も経ったのかと自分でも驚いています。残り1年も変わらず頑張っていきますので、よろしくお願いします！

さて、先日の協力隊活動報告会にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。私は特に活動の軸が学校にあったため、町の皆さんに活動を知っていただける機会があることが本当にありがたいなと思っています。今年度は子どもたちから町の人々に読書が広がっていくような活動をしたいと思っています！ 読書離れが言われている中、少しでも本と関わってみようかなと思っています。いただけるようなイベント等行っていきますので、ぜひご参加ください！

4月28日(日) 押田製材所さんの大展示即売会に協力隊ブースとして参加させていただきます。本の交換スタンド、ブックビンゴを行う予定です。写真は昨年の様子です。他の協力隊もブースを出す予定なので、ぜひ遊びに来てください！！

鳴瀬望 Nozomu Naruse

スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行(海外)、ドラマを見るのが好き。

大羽未准 Minorori Ooba

読書の町づくり担当

愛知県岩倉市出身。教育系の大学を卒業後、矢祭に来ました。好きなことは、読書、人とお話しすること、散歩。

